



清須市

令和元年 5月1日
発行：愛知県清須市議会
編集：議会広報特別委員会

第53号

議会だより



4月6日(土)
春日五条川さくらまつり



4月6日(土)
清須ウォーク

— 主な内容 —

- 常任委員会の審査報告・・・ 2
- 議員14名の一般質問・・・10
- 特別委員会の報告・・・・・・17
- 議決状況・・・・・・・・・・・・19
- 市に望むこと・・・・・・・・・20

付託
案件

常任委員会の審査報告



福祉委員会

3月8日、11日の2日間、委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成及び賛成多数により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑等です。

平成31年度一般会計予算案

歳入

問 子ども・子育て支援臨時交付金の積算内容は。

答 10月からの幼児教育の無償化に伴う、保育料、幼稚園授業料、施設型保育給付費、給食費などの減収額について、対象人数ごとに積算したものです。

問 10月1日改定の、ごみ処理手数料の引き上げの理由は。

答 従来からのごみ処理費の受益者負担率を見直し、一部改正するものです。

問 感染症予防事業費等国庫補助金とは。

答 風しんの流行拡大防止のために、39歳から56歳の男性を対象とした抗体検査に対する補助金です。

問 プレミアム付き商品券発行事業の対象者は。

答 住民税非課税者及び子育て世帯の世帯主で、所定の条件を満たす方が対象となります。

歳出

問 住民票等のコンビニでの交付は、窓口業務の効率化に繋がるが、年間取り扱い数の見込みは。

答 他市町の利用状況を基に、年間利用率について2.2%の利用を想定すると、平成31年度発行見込みは約230件の発行となります。

問 社会福祉協議会運営費補助金が、平成30年度と比較して増加している理由は。

答 社会福祉協議会の職員人件費を見直し、一部改正した結果です。

問 国民健康保険特別会計繰出金のうち、その他繰出金の内訳は。

答 決算補填目的外の保険事業分4千851万9千円と福祉医療波及分9千528万3千円、決算補填目的となる2億5千900万8千円です。

問 高齢者の福祉政策で公衆浴場が月2回無料で利用できる、皆さん楽しみにしているが、利用状況は。

答 西枇杷島地区に2か所の公衆浴場があるが、1か所休業しており、現在、1か所のみ営業となっています。また、平成29年度の利用実績の男女比率はほぼ同数であり、地区別比率は、西枇杷島地区が約56%、新川地区が約36%の利用となっています。

問 子ども食堂の対象者の内訳は。

答 ひとり親世帯と一般世帯を併せた20組の利用を想定しています。

問 母子通園施設に通園している児童のうち、手帳を取得している児童の数は。

答 施設利用登録者26人のうち、身体障害者手帳取得の児童が1人、療育手帳取得の児童が11人の合計12人が利用しています。

問 風しん抗体検査の開始時期は。

答 風しん抗体検査・予防接種は、4月から実施できます。また、クーポン券及び受診票については、今後、随時発送します。

問 災害廃棄物処理計画の策定の流れは。

答 まず、不燃ごみ破砕残渣の埋立て処理を行っている企業の系列会社と処理協定を締結した後、最終処分場を決めます。その後、災害廃棄物の発生量の想定、仮置場の選定、市民に対する広報活動、し尿関係の処分等、円滑に行える初動マニュアルを策定します。

問 企業再投資促進奨励金の内容は。

答 大手企業のEV自動車用モーター等製造における設備投資等に対する奨励金です。本市においては、税収の増大や雇用の拡大などの効果が期待されますが、将来的な企業の成長イメージを踏まえると、更に大きな効果が期待できるものと考えています。

平成31年度国民健康保険特別会計予算案

問 国民健康保険制度が改正され一年たちましたが、国民健康保険税の上昇について、現場の考えは。

答 本市は医療費水準が県下54市町中8位と高く、県の示す標準税率より高い状況にあります。引き続き、医療費の適正化により標準税率の上昇の抑制や、平成30年度から始まった保険者努力支援制度による交付金を多く獲得できるように努力してまいります。

問 医療費抑制と健康寿命を伸ばすには、健康推進課、スポーツ課などと連携が必要と思うが、当局の考えは。

答 地域包括ケアシステム推進委員会などの会議に参加するなど、連携に努めています。今後、後発医薬品通知に加

え、重複服薬者への通知を始め、来年度は、糖尿病重症化予防の取り組みとして医師会と連携した保健指導を行うなど、医療費抑制に努めます。

平成31年度介護保険特別会計予算案

問 いこまいか教室の開催実績と、今後の予定は。

答 新川地区6件、清洲地区5件、春日地区4件の計15件です。今後、教室を実施したいという要望があれば、進めていきます。

平成31年度後期高齢者医療特別会計予算案

問 保険料の軽減特例の段階的廃止で、8.5割軽減の時期は。

答 平成32年度からとなります。

清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例案

問 使用料の受益者負担の考えは。

答 施設の利用者が負担する使用料以外の部分は、広く市税で負担をいただいている状況です。施設を利用する人と利用しない人との負担の公平性を考慮したうえで、利用者に応分の受益者負担をお願いするものです。



清洲総合福祉センター

国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

問 運営協議会の答申の付帯意見に対して、今後の取り組みは。

答 運営協議会での「法定外繰入の見直しは、被保険者の急激な負担増とならない配慮を」との意見については、平成35年度を目指し、今回は平成30年税率と標準税率との差の5分の1を是正しました。

廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例案

問 し尿処理手数料の対象世帯数は。

答 1千415世帯です。

水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例及び放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

問 条例に、「布設工事監督者」と「水道技術管理者」とあるが、市の職員はその資格が必要か。

答 布設工事監督者は水道施設の布設工事を行うのに必要な資格であり、水道技術管理者は、水道法により水道事業者はその資格を持った職員を1名置かなければならないと定められているなど、資格を持った職員が配置されています。

平成30年度介護保険特別会計補正予算(第3号)案

問 地域密着型サービス給付費が減額となった背景は。

答 総合事業が始まり、通所型サービスにおいて、いこまいか、やるまいか教室などの介護予防事業が開催されたことにより、給付費の削減に繋がっていると考えられています。

母子・父子家庭医療費支給条例の一部を改正する条例案

災害甲斐金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案

平成30年度一般会計補正予算(第5号)案

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案

《福祉委員会所管 主な歳出予算》

項目	予算額
福祉医療費	757,185千円
子ども・子育て支援費	561,009千円
児童手当費	1,276,842千円
ごみ収集処理費	935,557千円

委員長	林 真子
副委員長	白井 章
委員	成田 義之
委員	加藤 光則
委員	大塚 祥之
委員	下堂 蘭 稔
委員	山内 徳彦

建設文教委員会

3月12日、13日の2日間、委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑等です。

平成31年度一般会計予算案

ら市税務課に送付され課税しています。

歳出

問 道路修繕としての道路ストック点検の方法は。

答 1級市道、2級市道及び横断歩道橋については5年に1回、その他市道は10年に1回調査をしています。わだちや損傷度・平坦性を調査しています。

問 街路灯の新設分は、リース管理に含まれるのか。

答 新設分は市が設置していますので、リース管理には含まれず、市が直接管理をしています。

問 新川中学校の雨水貯留施設の形態は。

答 地下式貯留で2千500m³の容量を確保する計画です。

問 地籍調査が終了した地区の適正な課税は。

答 地籍調査が終了した後、法務局に登録をします。登記完了後、登記のデータが法務局か



雨水貯留施設設置工事予定地(新川中学校)

問 各地域から農業振興地域見直しの請願が出されているが、都市計画基本計画の検討は。

答 本年度作成中の都市計画マスタープランに基づき、新市建設計画や総合計画の土地利用計画との整合が図られるよう、用途地域や都市計画道路の見直しを検討します。また、農業振興地域の見直しにつきましても、関係部局との調整を図りながら検討します。

問 特定構造物改築事業に係るコミュニティ施設補助金の内容は。

答 特定構造物改築事業に伴う県道・伏見町線整備を円滑に実施するため、移転が必要なコミュニティ施設の整備に対し、地元が申請中の宝くじの助成金が、選定から漏れた場合に限り助成をするためのものです。

問 雨水貯留浸透施設設置補助金について、利用者を増やすための考えは。

答 広報にて毎年4月と10月に掲載しています。また、いろいろな機会を捉えてPRしていきます。

問 民間ブロック塀等撤去費補助金について、予算以上の問い合わせがあった場合の対応は。

答 要綱上では、予算の範囲内で補助することになっていますが、早い時期に問い合わせが多くなるようであれば、財政課と協議します。

問 清須・新川線の整備内容は。

答 現在、県が桃栄跨線橋整備事業を施工していますが、道路が途中で止まっている状態なので、その道路を五条川の堤防に接続していきます。

問 名鉄高架事業で、高架後のホームの幅と長さは決まっているのか。また、エレベーターやエスカレーターを設置の協議はしているのか。

答 ホームの構造については、現在、鉄道事業者で詳細設計を行っていますので、現段階では決まっていますが、駅施設については、バリアフリー対応で行うと聞いています。

問 下本町丸之内線等整備は、どのような予定か。

答 物件調査は2年で、用地買収は5年で計画しています。

問 適応指導教室の在籍状況及びスクールソーシャルワーカーの設置についての所見は。

答 平成31年3月での在籍状況は、清洲中5名、新川中2名、西枇杷島中3名、合計10名です。スクールソーシャルワーカーは、福祉関係機関と連携し、橋渡しを行うことが主な役割だと考えています。在籍している2名の家庭教育相談員は、社会福祉士の資格は持っていませんが、教員や警察での経験を活かしつつ、スクールワーカーの内容について資質を高めながら、今後も家庭教育相談や関係機関への橋渡しを行っていきたくと考えています。

問 ルワーカーは、福祉関係機関と連携し、橋渡しを行うことが主な役割だと考えています。在籍している2名の家庭教育相談員は、社会福祉士の資格は持っていませんが、教員や警察での経験を活かしつつ、スクールワーカーの内容について資質を高めながら、今後も家庭教育相談や関係機関への橋渡しを行っていきたくと考えています。

問 これまで、校舎長寿命化工事を5校実施してきているが、学校からの意見等、今後の工事に反映すべきことはあるのか。

答 設計を行う際に、各学校と協議を重ねた上で、できる限り学校の意見を尊重した設計としていくため、これまでの工事に対して特に意見は出されていません。

問 学校の空調稼働の基準をどのように考えているのか。

答 具体的な使用基準はまだ決めていませんが、冷房時では室温が28度以上となった時に稼働させたいと考えています。温度設定については28度を基準とし、状況を見ながら調節したいと考えています。

問 いじめや虐待について把握しているか。

答 いじめについては年2回、全小中学校12校でアンケートを行い、いじめの認知件数、解消度合い等を調べています。この結果については、いじめ対策連絡協議会で意見を聞きながら対応しています。また、虐待についても学校と福祉部と連携をとりながら対応しています。件数も継続的に把握しています。

問 家庭教育支援チームのチームMOMOMOMOの具体的な活動は。

答 桃栄小学校を活動拠点として、学校行事の補助をしたり、子育ての研修会を開催したりするなど、親子のふれあい事業を実施しています。

問 清洲勤労福祉会館（アルコ清洲）の修繕等の計画はあるのか。

答 指定管理者が日常点検を行い、不備があれば報告を受けています。修繕等については、予算の平準化を考慮し、計画しています。

問 新川地域文化広場（カルチバ新川）の駐車場が、不足していると聞いているが、把握しているか。また、敷地内で利用形態を変更し、駐車場として整備することは検討しないのか。

答 現在、3ヶ所の駐車場を確保しています。繁忙期に不足しているところのご意見がありますが、温室、広場を含めた地域文化広場として建設された経緯もあるため、現在、考えていません。

問 現在、3ヶ所の駐車場の確保はしています。繁忙期に不足しているところのご意見がありますが、温室、広場を含めた地域文化広場として建設された経緯もあるため、現在、考えていません。

問 学校開放をしている体育館の床面が一部剥離していたと聞いているが、把握は。また、修繕等の考えは。

答 学校からの連絡を受け、その後、ただちに対応しました。今後、学校と連携して安全性の確保に努めます。

平成31年度水道事業会計予算案

問 建築物の劣化具合は、どのように把握しているか。

答 資産台帳により管理し、設備の更新をしています。

問 維持管理の資金のバランスはどうか。

答 利益が上がっているため、それを更新に当てています。大事業については起債を当てる予定です。

問 名古屋市の統合は何年先か。

答 県、名古屋市を含めた連絡会議を毎年行っています。国の計画、県や名古屋市の計画が変更されてからとなりませんので、具体的な年数は未定です。

平成31年度下水道事業特別会計予算案

問 維持管理に係る費用は賄えているか。

答 供用開始区域で約6割が接続している状況で、汚水処理に係る費用は下水道使用料で賄えています。

問 下水道処理場に直
接つながっている下水
道管の劣化状況は、誰が
管理しているか。

答 県が管理していま
す。

**西枇杷島会館設置条例
等の一部を改正する条
例案**

問 利用料金制度を用
いるのはどういった理
由か。

答 指定管理者より、今
回、市の見直した料金設
定では利用者の減少が
懸念されることから、こ
の利用料金制度を活用
し、消費税増税分を加算
した新利用料金とした
いとの申し出があった
ため、指定管理者とは
現在協議中です。

問 指定管理者が定め
る利用料金に、下限0.7
倍、上限は1.3倍の範囲を
設ける理由は。また、消
費税増税に関して指定
管理委託料の変更につ

いては協議されている
のか。

答 指定管理者による
利益追求や過度なサー
ビスによる行き過ぎた
料金とならないよう基
本的枠組みを設定しま
す。また、委託料変更の
必要はありません。

**平成30年度一般会計補
正予算(第5号)案**

歳出

問 平成31年度へ予算
繰越しする空調整備事
業の機器の調達及び進
捗状況は。

答 全学校の室外機、室
内機の機器は、2月下旬
から3月上旬にかけて
確保できました。進捗状
況については、まず授業
に支障とならない所を
優先し、春休み、5月の
10連休で室内を中心に
工事を行う予定です。6
月末の完成を目指して
います。

問 給食センター費に
おける賃金の減額の内
容は。

答 調理員の採用が定
数に達しなかったこと
によるもので、常勤の調
理員約5名分相当を減
額するものです。

**庄内川水防センターの
設置及び管理に関する
条例及び水の交流ス
テーションの設置及び
管理に関する条例の一
部を改正する条例案**

**道路占用料条例の一部
を改正する条例案**

**都市公園条例等の一部
を改正する条例案**

**都市下水路条例の一部
を改正する条例案**

**土地区画整理事業に伴
う町の区域の設定及び
変更について**

**市道路線の認定及び廃
止について**

**平成30年度下水道事業
特別会計補正予算(第
3号)案**

《建設文教委員会所管 主な歳出予算》

項 目	予 算 額
道路維持費	269,608千円
新清洲駅北土地区画整理費	995,329千円
中学校整備費	838,399千円
学校給食センター費	515,944千円

委員長	岡山 克彦
副委員長	天野 武藏
委員	久野 茂
委員	野々部 享
委員	飛永 勝次
委員	松川 秀康
委員	松岡 繁知

総務委員会

3月14日に委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。
以下が、主な質疑等です。

平成31年度一般会計予算案

歳入

問 固定資産税の前年対比約1億円増の要因は、また、収納率は何%で積算しているか。

答 土地は住宅用地の特例措置適用となる地目変更により減収見込みですが、家屋は新築家屋、新築家屋軽減終了の影響で増収の見込みです。償却資産は過去3年間の実績比較から増収を見込みました。また、収納率は29年度決算徴収率に0.1%上乘せした率を用いて積算しています。

問 土地建物貸付収入の内容は。

答 土地貸付の主なものは、UR都市再生整備公団と県営二ツ杵住宅、JR枇杷島駅西の時間貸し駐車場です。建物貸付の主なものは、清須保健所、公共施設内の自動販売機の設置と市民課の記載台前に設置してある広告付きモニターです。

問 ふるさと寄付金で住民税が控除される総額はいくらか。

答 平成30年の実績で、約8千190万円です。

歳出

問 ふるさと納税による歳入の減額分は、交付税で補填されるのか。

問 市広報の作成にあたり、市民記者の記事だけでなく、市民が投稿できるページを設けては。

問 人材派遣委託の内容は。

答 職員の育児休業や病気休職による欠員補充です。

問 庁内における接遇への取り組みは。

答 今年度の取り組みは、全職員による接遇の自己チェック、各課の接遇リーダーとサブリーダーとの意見交換を実施しました。また、来客数の多い10課を対象とした覆面調査を行いました。この調査結果を基に、接遇研修を実施します。

問 コミュニティバス運行においてのバスロケーションシステムとはどのようなものか。

答 スマートフォンやタブレットでバスの現在位置や到着予想時刻を知ることができるものです。



あしがるバス

問 清洲城周辺にぎわい創出検討調査の経費の内容は。

答 清洲城周辺が民間目線でのように見えるのかを調査する経費と、平成32年秋にオープンする貝殻山貝塚資料館までの動線整備の考え方をまとめる経費です。

問 土地建物管理費の増加理由は。

答 主な原因は、PCBの処分費です。平成30年は保管している量の3分の1を処分しましたが、平成31年度は残りの3分の2を処分する予定です。

問 公共施設マネジメントの取り組みとして、平成30年度の実績と平成31年度の予定は。

答 平成30年度は、適正配置方針を策定するため、各団体の代表者と学識経験者で構成する策定委員会と市役所内で

構成する策定調整会議を3回ずつ開催しました。また、市民ワークショップには、公募によって15人に参加いただき、3回実施することにより、市民の有意義な声を聞くことができました。平成31年度は、市民説明会やパブリックコメントなども行い、年度末までに公共施設個別施設計画を策定する予定です。

問 集会所に対する耐震診断の補助金は。

答 公共性のある集会所に対する耐震診断補助については、今後検討していきます。

問 空家等対策としての空家解体促進費補助金の地区指定は。

答 市内全地区を対象としています。まずは不良住宅と判定される必要があります。

問 今回の労働時間に関する改正内容の職員への周知は。

答 職員へ書面で周知します。

問 災害に備え、液体ミルクを備蓄する予定は。

答 国や県からの指針の後、値段や消費期限を勘案して、備蓄品として採用するか検討します。

森林環境整備等基金条例案

問 森林環境譲与税を基金に積み立てをして、今後、どのような事業に充当する予定か。

答 基金の使途目的に合った事業で効果的に活用ができるよう、適切な事業展開を関係各課と調整していきたい。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案

問 今回の改正内容の職員への周知は。

答 職員へ書面で周知します。

新市建設計画の変更について

問 計画が5年間延びたことで一番大きなメリットは何か。

答 交付税措置が手厚い合併特例債を発行することが5年間延長されることです。

新市基本計画の変更について

問 財政計画の平成31年度の額と議案の当初予算額とで差が大きいのはなぜか。

答 平成31年度事業としていた小中学校空調設備事業を国の補正対応で、平成30年度へ前倒したことによるものです。

平成30年度一般会計補正予算(第5号)案

問 水害対応ガイドブックを新たに作成するのはなぜか。また、完

成はいつか。

答 各河川の浸水想定区域が変わり、また、影響を及ぼす河川として木曾川及び青木川が増えたので、全面改訂します。ガイドブックは平成31年度末に完成、4月に全戸配布する予定です。

新川ふれあい防災センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び愛知県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について

UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書案

《総務委員会所管 主な歳出予算》

項目	予算額
財産管理費	101,720千円
電算管理費	247,793千円
交通安全対策費	34,162千円
西春日井広域事務組合消防負担金	727,391千円

委員長	小崎 進一
副委員長	八木 勝之
委員	浅井 泰三
委員	岸本 洋美
委員	伊藤 嘉起
委員	高橋 哲生
委員	浅野 富典
委員	富田 雄二

外国人労働者の受け入れ

成田 義之 議員



問 外国人労働者の日本語教育は、自治体や受け入れる団体、企業が行うべきだと思いますが、どのようにお考えですか。

答 日本語教育は、市が直接実施していませんが、市の国際交流協会が行っている日本語教室（日本語ひろば）を紹介しています。

せんが、外国人児童生徒が増えた場合は、配置する必要があると考えています。外国人労働者の多い自治体の事例を参考に、今後のまちづくりに繋げていく必要があると考えています。

また、国民健康保険への加入手続きやゴミ出しの指導などは、どのように対応していますか。

国民健康保険の加入手続きは、雇い主やコーディネーターなど通訳者が同伴されますので、対応に不都合はありません。

● 個人の質問
その他の質問
他の議員の市への土地の譲渡

また、小・中学校で多言語に対応できる教員は、確保できますか。

ゴミ出しについては、ゴミガイドブックを渡し、5か国語に対応しているホームページを紹介しています。また、最近では、ゴミ分別アプリ「3

最後に、外国人労働者が多い浜松市や豊田市の実情の調査をする考えはありませんか。

「オール」をスマートフォンに入れてある方もあります。

多言語に対応できる教員は配置されています。



子ども・若者育成支援

富田 雄二 議員



問 子ども・若者育成支援について伺います。

① 適応指導教室の現状
② 不登校であった児童・生徒のその後
③ ひきこもり・ニートなどの相談窓口
④ 「8050問題」についての考え
⑤ 子ども・若者支援地域協議会「設置」についての考え

への復帰を図っています。④ 内閣府の実態調査結果や支援案を踏まえ、本市での対応について、保健所の指導のもと、関係部署で協議してまいります。

③ 健康推進課が所管しており、相談内容に応じて、適切に医療機関や県精神保健福祉センターへの紹介のほか、関係部署や保健所と連携しています。

⑤ 今後については、社会情勢の変化や先進地の実績を見ながら、さらに庁内で協議を重ね研究していきたいと考えています。

答 ① 年間平均9名の児童・生徒が在籍しており、個々の生活状況を聞き取り、集団への適応指導を段階的に行い、学校



子育て



下堂園 稔 議員

問 母親の産休取得に伴い、園児の一時退園がある

と聞いています。また、兄弟で別の園へ通わせているとの声もあるが、いかが受け止めていますか。

答 「母親の出産」での

保育園利用は、産前三か月産後二か月が利用可能期間です。

産後二か月を経過した時点で、保護者が育児休業を取得する場合、三歳未満児は需要が高いため、原則、退園をしていただくことになりま

す。

その後、職場復帰時に改めて入所申し込みをする場合には、希望保育園や入所理由、また希望保育園の入所状況など、総合的に判断を行った

後、可能な限り保護者の希望する保育園に入所できるように配慮に努めています。

すでに、在園している兄弟がいる場合、保護者負担の軽減を考慮し、保育園の入所基準指数のほか、調整指数として、兄弟入所加点をするなど、兄弟同じ保育園に入所できるように努めています。

ただ、保育園の施設規模などの理由により、入所可能な人数が限られ

ていることから、優先順位や保護者の勤務先などを考慮した調整を行った結果、別々の保育園に入所を紹介することもあります。

● 防災
その他の質問



アジア大会への取り組み



松岡 繁知 議員

問 2026年に愛知県でアジア競技大会が開催されます。この大会を通じて本市が活躍、貢献することが、本市の魅力向上や、若者への経験や育成にも繋がると感じます。

答 昨年4月に愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会が設置され、本市も組織委員会の動向や、基本計画、地域活性化ビジョン等の内容を踏

まえ、積極的な対応をとっていきます。

また、近隣で開催されることをスポーツ振興の絶好の機会と捉え、地元企業のプロチームと連携を行い、若者や子どもに向けたスポーツ事業を実施していきたいと考えています。

eスポーツ推進に対しては、障がいの有無や年齢に関係なく参加ができる観点から、広がり

が期待されています。取

● 若者目線での観光事業
その他の質問

り巻く社会的な情勢、本市の強み等を把握しながら研究していきたいと考えています。



安全・安心な通学路の確保

浅野 富典 議員



問 西田中地区から星の宮小学校に通学する多くの児童や地区住民などを交通事故や犯罪から守り、安全・安心な生活環境の確保を図るため、市道西田中蓮池線の用排水路に歩道の設置が必要と思いますが、当局の考えを伺います。

で作成しています。現在、整備している星の宮小学校北側の市道西田中蓮池線等については、概ね通学路に指定されており、また地元から要望があった城北線までを優先し計画しました。

見直し等、関係部局と連携を図りながら、整備について、今後、調査していきたいと考えています。

● その他の質問
● アダプト・プログラム
● ム里親の自主的な活動支援

市道西田中蓮池線の歩道設置については、蓮池・白山地域は、農地と宅地が混在している地域であり、今後の土地利用の推移及び通学路の

見直し等、関係部局と連携を図りながら、整備について、今後、調査していきたいと考えています。

見直し等、関係部局と連携を図りながら、整備について、今後、調査していきたいと考えています。

答 本市では、年間100m程度の歩道設置工事を行い、歩行者及び児童・児童の安全対策に努めています。整備計画は、通学路を優先し5年程度で完了できる延長

程度で完了できる延長



市道西田中蓮池線の用排水路

認知症施策

飛永 勝次 議員



問 認知症施策について伺います。

①認知症の人や家族を支えるための施策
②認知症サポーターについて役割と今後の課題

①認知症の人や家族を支えるための施策
②認知症サポーターについて役割と今後の課題

①認知症の人や家族を支えるための施策
②認知症サポーターについて役割と今後の課題

答 ①認知症についての講座開講、安心ガイドブックの作成、認知症簡易チェックサイトの設置、認知症初期集中支援チームの設置、また介護者に対しては、家族介護支援事業や福祉カフェにおいて悩みや不安に個別に寄り添い支援をし

①認知症についての講座開講、安心ガイドブックの作成、認知症簡易チェックサイトの設置、認知症初期集中支援チームの設置、また介護者に対しては、家族介護支援事業や福祉カフェにおいて悩みや不安に個別に寄り添い支援をし



まちづくりビジョン
若者も含めた幅広い世代の参加

岸本 洋美 議員



問 本市のまちづくりビジョンに、これからの清須市を担う若者世代の

①現在取り組み中の市民協働における、若者も含めた幅広い世代の参加について
②市政・まちづくり・ビジョンなどへの若者の参画について

づくりなど、また若い方々が新たに地域の輪の中に入っていただけのような積極的に周知等努めていきます。
②市の各種計画策定の際、ワークショップ等市民参画を採用し、市民ニーズの把握に努めますが、さらに若者の声を取り入れられるよう努めていきます。

の声をどのように反映されているのか、また今後どのように取り入れていくのか伺います。若者が清須市に愛着を持ち、清須市の未来に思いをはせ、若い発想力で地域の課題やまちづくりに関わり、市の事業にも積極的に参画する。今や全国のあちこちで若者が中心となって「我がまち」は自分たちの手で「とまちおこしも含めて活躍」しています。

答 ①新年度は各地域へ出かけ、行政・自治会・ボランティア団体・企業やまちづくりに関心のある個人等が集う「交流の場」を設けます。そこでは、地域の課題や情報の共有、連携のきっかけ

その他の質問
●「食品ロス」フードバンクの支援



「創る健康・守る健康」で
元気なまちづくりの推進

林 真子 議員



問 疾病全体に占める生活習慣病の割合が増加しています。単なる長寿ではなく、より長く、健康で自立した生活を送ることができる「健康寿命」を伸ばすため、多くの市民が参加でき、楽しく継続できる施策を企画し、元気なまちづくりを推進するために、以下伺います。

健康づくり施策の実施
①今後もマイレージ事業のほか、「睡眠」「食事」「禁煙」「人とのつながり」を重点課題として各種事業を推進していきます。

②身近な地域で日常的に行える「ラジオ体操」の推進を図ります。「マラソン大会」の実
③アルコ清洲、カルチバ新川のジムで、それぞれのメニューを実施しますが、より効果的なジムの運用を考慮した事業を進めるよう促していきます。

①健康推進事業の課題と現状について
②ラジオ体操・マラソン大会の実施
③トレーニングジムを利用した個別メニューによる

その他の質問
●チームで支える学校運営



アルコ清洲 トレーニングルーム

交通安全対策

小崎 進一 議員



問 ①市内での、自転車による人身事故も件数が増えてきていると聞きしています。

このような現状において、本市として今後どのような対策をお考えでしょうか。
②名古屋市では、条例を制定していますが、本市ではそのような検討はされていませんか。

締りや指導は、警察において実施されるものですが、交通安全教室等を通じて、引き続き啓発に努めていきます。

の二市一町で、担当者レベルの検討会を開催し、情報の共有を図っています。

また、市交通安全協会や西枇杷島警察署と協力し、出前講座などにより交通安全教室等で、粘り強く、自転車の交通ルールについての啓発を強化していきます。

条例制定による効果を先進市の事例を参考にしながら、調査・研究していきたいと考えています。

②西枇杷島警察署管内

● 道路管理する上での
他の質問
将来の問題

答 ①西枇杷島警察署管内では、自転車による人身事故も増加傾向にあります。

マナー違反運転の取



効果的な交通安全対策

白井 章 議員



問 今後、高齢者人口の増加や都市基盤の整備等々、交通量や交通環境の変化に対応できるよう、従来の交通安全対策を基本にしつつ、実際に発生した交通事故に関する情報の収集分析を行い、より効果的な対策が必要と思いますが、考えを伺います。

今後、高齢者人口の増加や都市基盤の整備等々、交通量や交通環境の変化に対応できるよう、従来の交通安全対策を基本にしつつ、実際に発生した交通事故に関する情報の収集分析を行い、より効果的な対策が必要と思いますが、考えを伺います。

車や歩行者が当事者となるケースが増えており、運転マナーや交通ルールの徹底の啓発を強化し事故防止に努めていきます。

校防犯対策合同会議においても危険個所の把握と対策に取り組んでいます。

また、平成30年の年齢層事故状況では、こどもの事故が前年の51人から71人と増加しています。幼稚園、保育園の園児や小学生児童を対象とした交通安全教室を実施していますが、今後、それぞれの年齢に対応した交通安全啓発事業の調査研究をしていきます。

今後は、現在実施の啓発活動、交通安全教育の継続実施と交通事故発生状況を詳細に分析し、地域性に着目した効果的な啓発に取り組みよう関係機関との連携をさらに強化していきます。

答 西枇杷島警察署管内での道路別事故状況では、国道、県道、市町道での発生率に大差はなく、国道での追突事故が高くなっています。自転

市内通学路の安全点検は、通学路交通安全プログラムに基づき、毎年度小学校2校ずつ実施しています。また、登下



人口想定と実績値

加藤 光則 議員



通しを踏まえて、施策・事業を展開していくことが重要であると考えています。人口推計の基本的な考え方としては、

問 本市の人口想定は、実績値と乖離し、人口増となつています。人口構造そのものの変化を、政策課題ごと、地域ごとに捉え、その上できめ細かく政策を立案していくことが求められます。

直近の平成27年の国勢調査における5歳階級ごとの男女別・年齢別人口を基準に、出生・死亡・移動といった人口変動の要因を勘案して推計を行います。なお、就学前人口の学校区ごとの把握など、今後の施策の展開に活用できるように、数値の把握に努めていきます。

答 本市の特性(区画整理事業などの開発による人口増など)を踏まえた人口推計、特に就学前人口の学校区ごとの見直しについて、当局の考えを伺います。

すべての政策分野において、今後の人口見

● 高すぎる国民健康保険税
その他の質問

▼地区別人口推移(4月1日現在)

	西枇杷島	清洲	新川	春日	合計
2014年	17,152人	22,252人	18,873人	7,968人	66,245人
2015年	17,171人	22,609人	18,971人	7,857人	66,608人
2016年	17,254人	23,005人	18,934人	7,903人	67,096人
2017年	17,797人	23,312人	18,954人	7,911人	67,974人
2018年	18,132人	23,614人	18,917人	8,071人	68,734人
2019年	18,259人	23,806人	18,868人	8,096人	69,029人

※将来人口推計では、2015年 67,327人→2020年 68,227人→2025年 68,596人

子育て世代の教育費用負担軽減

山内 徳彦 議員



問 本市では、小学校から中学校に進学する際、体操ズボンやシューズ等、色やデザインの違いにより買い替える必要があり、教育にかかる各家庭の負担を減らすため、小中学校と継続して使えるよう、市内全校が連携し、統一することはできませんか。

また、ネットウォーマーやコートの規制緩和の考えはありますか。

答 短パンの色やシューズ等は、すべてにおいてPTA役員と学校とが一緒に決めるとなっています。今後は、中学校指定のものを視野に入れながら、PTA役員の方の

意見を参考にし、取り決める必要があると考えています。

ネットウォーマーについては、PTA役員の承認を得て、統一指定していただきます。今のところ、ネットウォーマーやコートにつきまして、選択肢を広げることとは、どの中学校も考えていません。理由は、過度な競争を抑制す

ること、統一されている制服などとばらつきがないようにさせることにより、子どもたちが自身に身だしなみに気をつけられるよう自覚を持たせるためです。

● その他の質問
● 学校給食における食費に残しにかかる処理費用

市内小中学校の短パン使用状況

小学校	短パン	指定	備考	中学校	短パン	指定	備考
新川小	男:青 女:赤	買替不要		新川中	男:青 女:赤		
星の宮小	男:青 女:赤	買替不要					
後架小	青	買替					
春日小	指定なし	買替不要		春日中	ライン入り濃紺		
西枇杷小	濃紺	買替		西枇杷中	ライン入り薄青		
古城小	ライン入り薄青	買替不要					
清洲小	クォーター薄青	買替		清洲中	ハーフパンツ薄青		
清洲東小	クォーター薄青	買替					

※新川地区は男女でカラーが異なる
※春日地区では指定がないため、紺色、または青色などを使用しているが高学年の買い替え時期には中学校指定の短パンを使用することができる
※清洲地区は小学校では「クォーターパンツ(短い丈)」を採用し、中学校では「ハーフパンツ(膝上丈)」を採用している

農福の連携

大塚 祥之 議員



問 太陽の下、土に触れることが高齢者・障がい者のリハビリテーション効果に繋がることから、農業分野と福祉分野が連携する『農福連携』が今、注目されています。

本市における、就労訓練の取り組み・地域交流への効果・農業生産に加え、加工やサービス提供を行う地域型農福商工連携に対する考えを伺います。

答 関係機関等と連携し、農業経験がない場合は、本市の農業体験塾に

ご参加いただき、農業の知識を3年間学んでいただくことが良い方法だと考えています。交流

の効果として、障がいのある方への農業を通じてた就労機会の提供や耕作放棄地の活用、自然とのふれあいによる情緒の安定や地域との交流

機会の創出などが挙げられます。地域型農福商工連携は、さまざまな主体が連携することで、地域独自の商品開発に繋がると考えます。

また、障害者就農促進プロジェクトの工賃向上支援事業・社会福祉施設等整備費補助金、また企業が障害者の雇用を促進する目的でつくる特定子会社制度があるの

で、商工会などを通じて地元企業にこの制度を紹介していきます。

その他の質問

●オリンピック・パラリンピックに向けての本市の新しいスポーツ振興



農業体験塾

たばこポイ捨て禁止条例策定

高橋 哲生 議員



問 新世代のメンバーで毎週一回市内清掃活動をしていますが、いつもどこでも一番多いのがたばこのポイ捨てゴミです。

たばこのフィルターは海洋汚染の原因となるマイクロプラスチックであり、海まで続く3つの河川を誇る本市としてポイ捨ては看過できません。

そこでお尋ねしますが、罰則付きのたばこポイ捨て禁止条例を策定する考えはありませんか。

答 現在、本市にはゴミ関連の2本の条例があります。罰則規定に至る前に、まずはこれらの条例を活かしながらポイ捨てに効果のある手法を検討していきます。具体的には、広報、ホームページや駅での啓発看板、通勤、通学者の拠点となる会社、学校を訪問しての啓発等によりマナー、モラルの向上を目指します。

また、6月1日の「こ

み散乱防止市民行動の日」にポイ捨て防止啓発活動をできないか検討します。駅前など路上喫煙禁止地域の指定は近隣先行事例を研究していきます。

その他の質問

● 鉄道、道路、橋梁等の高架下空間の活用
● 新しい御世を迎えるにあたって



タバコのポイ捨ては犯罪です

特別委員会の報告

議会改革 推進等調査 特別委員会

(平成30年12月20日、
平成31年3月19日開催)

議会改革の一層の推進に向けて、タブレット端末の活用、映像配信、議原定数改定など、引き続き協議、検討をしております。

委員長	飛永 勝次
副委員長	大塚 祥之
委員	浅井 泰三
委員	久野 茂
委員	八木 勝之
委員	加藤 光則
委員	小崎 進一
委員	松岡 繁知

斎苑等対策 特別委員会

(平成31年1月25日開催)

斎場施設整備の進捗状況として、都市計画決定、用地取得状況及び9月19日に火葬場経営の許可をしたことなどの報告がありました。

主な質疑等

問 同意書提出を受けるにあたって、地元から意見や要望は。

答 斎場基本計画案作成時にご意見等いただいております。周辺対策事業として要望のあった事項について、十分なスケジューリングのものと約束を履行していくことが必要であると考へております。

委員長	天野 武藏
副委員長	成田 義之
委員	岸本 洋美
委員	岡山 克彦
委員	大塚 祥之
委員	下堂園 稔
委員	富田 雄一
委員	松岡 繁知

特定構造物 改築対策 特別委員会

(平成31年2月4日開催)

国土交通省庄内川河川事務所より特定構造物改築事業の進捗状況についてと、都市計画課より枇杷島橋の架け替えにあわせて整備される都市計画道路伏見町線(枇杷島陸橋)の進捗状況について説明がありました。

主な質疑等

問 枇杷島橋の架け替え時期は。

答 2021年度に着工着手できるように調整を行っています。

委員長	高橋 哲生
副委員長	岡山 克彦
委員	浅井 泰三
委員	伊藤 嘉起
委員	加藤 光則
委員	林 真子
委員	野々部 享
委員	松川 秀康

駅周辺開発 推進対策 特別委員会

(平成31年2月8日開催)

名鉄高架事業、新清洲駅北土地区画整理事業及び清洲駅前土地区画整理事業の報告、説明がありました。

主な質疑等

問 名鉄高架化事業について、仮線路、仮駅舎での運用時において南北の地下通路はどのようなのか。

答 地下通路をボックス形状で延伸して、今までどおり利用できるようにします。

委員長	白井 章
副委員長	久野 茂
委員	八木 勝之
委員	高橋 哲生
委員	飛永 勝次
委員	浅野 富典
委員	山内 徳彦
委員	松岡 繁知



審議結果と会派・議員名 議案等	審議結果	清政会										公明党		市清クラブ		新世代			無所属				
		成田義之	久野茂	伊藤嘉起	八木勝之	岡山克彦	野々部享	小崎進一	浅野富典	下堂園稔	富田雄二	松岡繁知	岸本洋美	林真子	飛永勝次	浅井泰三	白井章	高橋哲生	大塚祥之	松川秀康	山内徳彦	天野武藏	加藤光則
道路占用料条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
都市公園条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
都市下水道条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び愛知県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土地区画整理事業に伴う町の区域の設定及び変更について	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新市建設計画の変更について	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新市基本計画の変更について	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度一般会計補正予算(第5号)案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度介護保険特別会計補正予算(第3号)案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度一般会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度一般会計補正予算(第6号)案	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
春日落合区農業振興地域指定除外に関する請願	採択	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書(案)	可決	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※伊藤嘉起議長は採決に加わりません。

◎通告された議案質疑

3月6日に2人の議員が質疑を行いました。

加藤光則議員

- 施政方針について
- 平成31年度一般会計予算案
- 新川ふれあい防災センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案
- 清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例案
- 庄内川水防センターの設置及び管理に関する条例及び水の交流ステーションの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案
- 西枇杷島会館設置条例等の一部を改正する条例案

浅野富典議員

- 平成31年度下水道事業会計予算案



3月議会定例会で審議した議案

定例会は、2月26日から3月22日までの25日間の会期で開き、初日に市長提出議案の上程・説明と、『春日落合区農業振興地域指定除外に関する請願』については紹介議員から朗読説明がされた後、即日、採決され賛成多数で採択しました。また、議員発議による『UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書(案)』が上程され、朗読説明がされました。その他の議案については、6日に質疑が行われた後、各所管の常任委員会に付託しました。

最終日には、それぞれの常任委員会の審査結果が委員長から報告があり、また、市長提出議案2件が追加上程され、採決の結果、全議案が原案どおり可決しました。

なお、『UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書(案)』については、採決の結果、全員賛成で可決しました。

3月議会定例会議案の議員賛否一覧

○・・・賛成 ×・・・反対

審議結果と会派・議員名 議案等	審議結果	清政会										公明党		市清クラブ		新世代		無所属						
		成田義之	久野茂	伊藤嘉起	八木勝之	岡山克彦	野々部享	小崎進一	浅野富典	下堂園稔	富田雄二	松岡繁知	岸本洋美	林真子	飛永勝次	浅井泰三	白井章	高橋哲生	大塚祥之	松川秀康	山内徳彦	天野武藏	加藤光則	
平成31年度一般会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成31年度国民健康保険特別会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成31年度介護保険特別会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成31年度後期高齢者医療特別会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成31年度水道事業会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度下水道事業会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
森林環境整備等基金条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新川ふれあい防災センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
庄内川水防センターの設置及び管理に関する条例及び水の交流ステーションの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
西枇杷島会館設置条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
母子・父子家庭医療費支給条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例及び放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



西枇杷島地区
木村 優香

高校3年生の秋、清須市から転出しましたが、今でも私はこの町の温かさが大好きです。昨年、久しぶりに成人式の準備をきっかけに帰るようになりまして。ほんの数年前に、小さい頃、遊んでいた公園は今では大きな家が建っています。狭かった道は綺麗な大きな道路へと変わり、背の高いマンションも増えていきました。町の変化を感じましたが、久しぶりに出会った友人やその家族は、以前と変わらず私に温かく、町の人達、子供達、お年寄りも以前のままだに生活をしています。この温かい風景は変わりません。どこへ引っ越しても私の地元はこの町だけです。都市化が進み、便利になっただけで、子供からお年寄りまで多くの人が気軽に集うような、また、町を離れた人達が戻ってきたらいつでも懐かしい顔に出会えるようなコミュニケーションの場を是非とも作ってほしいと思います。



清洲地区
秋田 結子

私が清須市に望むことは、子どもたちが伸び伸びと成長することのできるよりよい環境です。私は今、大学で保育を勉強し、子どもたちが豊かな環境で育つために、何が 필요한のか学んでいます。保育を学ぶ中で、私が幼い頃から過ごしてきたこの清須市は、大きな桜の木やゆっくりと流れる川に囲まれた歴史溢れる街で、どこにいても、常に地域の方に見守られ、安心して遊ぶことのできる、とても良い環境であったと改めて感じています。今後、清須市で育っていく子どもたちが清須市に誇りを持ち、大好きな街と言えようように自然や歴史がいつまでも守られ、より幅広い年代の市民と交流し合える街づくりがされることを望んでいます。



新川地区
大橋 実歩

私は今大学で「食と「栄養」について学んでいます。そこで改めて思うのは1日3食しっかりと食事をするのが健康で長生きするためにはとても大切だということです。中学生までお世話になっていた給食は栄養バランスをちゃんと考えていたものだと思いました。しかし、今大人になり、忙しい日々の中で1日3食栄養バランスや適正量を意識して食事をとることはなかなか難しく感じます。皆さんは自分が1日にどれだけのお米や肉、魚、野菜をとるべきかご存知ですか？それぞれ日々の運動量は違うので摂取すべき食事量は違ってきます。私はより健康で長生きの方の多い清須市になってもうために市に望むことは市民の「食育」に力を入れてほしいという事です。自分の食事を見直すきっかけ作りとしてすでに行われている食育祭りやいもほり体験のイベントのように楽しく参加できる「食育の場」を増やし充実させることが望ましいと思います。まずは、1人1人が自分に合った適正な食事量や栄養バランスを楽しめるように実践していくことで安心して健康的な生活を送ることができると思います。健康意識の高い元気で活力のある清須市になってほしいですね。



春日地区
佐藤 史都

私は今年度成人をむかえ、それは人生の大きな節目となりました。今まで歩んできた人生を見直すいいきっかけとなり、また、これから先の未来を再び考えるいい機会にもなりました。私はこの20年間を清須市で生活してきて、ほとんど何の不自由なく過ごしてこることが出来ました。小学校、中学校と多くの友人にも恵まれ、遊んだり、スポーツをしたり、勉強をしたりと様々なことをしてきましたが、それらをするにもたくさんの方の施設があり、公園やそのために通る道路、更には綺麗な図書館まであり、今でも本当に、ほとんどの不便もなく生活ができています。しかし、私個人として清須市に望むことがありません。それは、バスケットを行える施設を増やして欲しい、ということなんです。バスケットを行える場所や施設を増やして頂くことで、バスケットを楽しむ小学生や、中学生、その上の年代の方、近くに住んでいる他地域の方にもバスケットをより有意義に楽しんでもらえる環境ができることを望んでいます。

編集後記

「議会だより」の編集委員として53号(3月議会の報告)が、最終の発行になります。

この一年間、「市民に身近な議会だより」を目指し、親しみやすく、読みやすい紙面の改善に取り組んできました。

そして、小・中学生の皆さんには、一人ひとりの願いを「市に望むこと」と題して発信していただきました。

今後とも、議会と住民を結び懸け橋としての役割、さらには議会の審議・活動状況を広く知らせる役割を発展させてまいります。

ご愛読いただいた皆様にご心から感謝申し上げます。

《議会広報特別委員会》

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 加藤 光則 |
| 副委員長 | 白井 章 |
| 委員 | 林 真子 |
| 委員 | 下堂園 稔 |
| 委員 | 富田 雄二 |
| 委員 | 山内 徳彦 |

議会だよりについての市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

清須市議会ホームページアドレス

<http://www.city.kiyosu.aichi.jp/index.html>

E-mail: gikai@city.kiyosu.lg.jp